

江戸川

北

行
徳
橋

行徳可動堰

(ローリングダム)
昭和32年、塩害防止と
水位確保のため建設された。
(建設当時は東洋一の
可動堰であった。)

新
行
徳
橋

水
管
橋

・江戸川（江戸川放水路）

大洪水防止のため、明治44年から計画を立て、「江戸川放水路」が大正9年に完成した。

妙好寺

檜山騒動の大立物、南部藩士俗称相馬大作が
ここで宿敵津軽藩主を討つべく、旅絵師に姿
を変えて、時期を伺ったとされる。
山門は、市指定文化財

西船橋駅

1・徳願寺

宮本武蔵ゆかりの寺

武蔵の落款のあるだるま絵や、
円山応挙作といわれる幽霊画がある。

・旧江戸川

昔はこちらが江戸川であったが、
昭和40年から「江戸川放水路」を江戸川
と呼ぶようになり、こちらを旧江戸川と呼ぶようになった。

行徳街道沿いには、昔の名残のレンガ造りの蔵や
建物がいくつも残っている。
往時の繁栄を偲ばせるこれらの蔵は、米などの
食糧貯蔵に利用されていた。

・成田街道への入口

行徳街道から成田街道への分岐点で、
「成田街道」の道しるべがあった。

江戸川河口の干潟はトビハゼ
分布の世界の北限といわれる

市川で一番大きい
クロマツ

妙好寺

八幡神社

妙典

タブノキ

清寿寺

春日神社

イチョウ

寺町公園

トイレ

1・徳願寺

クロマツ

寺町通り

豊受神社

この神輿が
五ヶ町で一番
のみ方をする。

14・法善寺

慶長5年（1600年）宗玄和尚の開基である。
宗玄が塩田を造って、塩焼の製法を里人に教えた
ことから塩場寺と呼ばれる。

「うたがふな潮の花も浦の春」と
松尾芭蕉が詠んだ俳句の句碑がある。

行徳小学校

妙興駅

東京メトロ東西線

・旧家 田中邸

田中邸は、福沢諭吉門下生で、元行徳町長
であった先々代・栄次郎さんが明治初年に
建てました。

・常夜灯

渡辺峯山が「四州真景図巻」
で行徳船場を描いている。



・笹屋うどん跡

陸路で来てもここに寄らない人はいなかったと
言われるほど繁盛した。

十返舎一九も立ち寄っている。

「笹屋」だった建物（江戸時代、安政元年
(1854年) 建築）は現存しており、「笹屋」の看板は
歴史博物館に展示されている。



◎行徳を訪れた文人墨客

- ・十返舎一九 ・松尾芭蕉 ・渡辺峯山 ・安藤広重
- ・大原幽斎 ・小林一茶 ・永井荷風 ・三島由紀夫 ・山口薰など

押切排水機場

（船着場跡）

湊水神宮

児童遊園

バス停

押切

歩道橋

公衆トイレスわやかハウス
行徳駅

行
徳